●入試名称 大　学 (問合せ先等)	学　部 (学群・学域)	学科−専攻 (学類)	募集人員	出願資格 対象課程	出願資格 専願時の区分	出願資格 現浪区分	出願資格 成績基準	出願資格 特定条件(取得資格・活動実績等)・求める学生像等	選考方法 CT教科科目	選考方法 小論文・面接・その他 ＊提出書類（志願票以外）	2016年度入試日程 出願期間	2016年度入試日程 試験日	2016年度入試日程 合格発表	備考 合否判定評価法，小論文・面接の内容，新増設，その他	2015年度入試結果 出願者数(エントリー数)	2015年度入試結果 合格者数	2015年度入試結果 競争率
●AO入試 **東京海洋大学** ＜海洋科学部＞ ★入試課 ℡(03)5463-0510 〒108-8477　東京都港区港南4-5-7 要項：〒300円 テレメールで請求 出願：郵送のみ ＜海洋工学部＞ ★越中島地区事務室入試係 ℡(03)5245-7315 〒135-8533　東京都江東区越中島2-1-6 要項：〒300円 テレメールで請求 出願：郵送のみ	海洋科学	＜A＞(一般) 海洋生物資源	10(1)	全	専	浪	×	次の全条件。(1)大学の理念，大学の人材養成と目標，アドミッションポリシー，教育研究上の目的および各学科が求める学生像を理解し，本学への志望動機が明確である者，(2)海洋生物資源学科＝物・化・生・地学のうち2科目以上の履修者，海洋政策文化学科＝物理系・化学系・生物系のうち，複数の系にまたがり2科目以上の履修者，(3)TOEIC400点，TOEFL-iBT40点，IELTS3.5，GTEC for STUDENTS500点，英検準2級以上等いずれかの有資格者 (注)募集人員のカッコ内は水産教員養成課程の枠で内数	×	1次＝書類審査・小論文(海洋政策文化学科は課題論文) 2次＝模擬講義・聴講論文・面接（個別） (書類)志望理由書，調査書	11.2 〜 11.5	＜1次＞ 11.26 ＜2次＞ 12.24	12.11 1.22	(注)面接→各学科で学ぶための適性・学習意欲・熱意・好奇心・問題意識・コミュニケーション能力などについて評価する (注)本学部卒業後，水産専攻科へ進学し，海技士免許取得を志望する者は身体検査基準に留意すること (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする	108	8	13.5
		海洋政策文化	3								8.3 〜 8.6	＜1次＞ 8.20 ＜2次＞ 9.24	8.28 10.16		25	3	8.3
		＜B＞(専門高校・総合学科) 海洋生物資源	2(1)	水産海洋				次の全条件。(1)A一般に同じ，(2)履修条件を満たす者，(3)TOEIC365点，TOEFL-iBT38点，IELTS3.0，GTEC for STUDENTS450点，英検3級以上等いずれかの有資格者 (注)履修条件→次のいずれか。(1)物理系・化学系・生物系のうち，複数の系にまたがり2科目以上，(2)物理系・化学系・生物系のうち1科目，および「科学と人間生活」 (注)募集人員のカッコ内は水産教員養成課程の枠で内数		1次＝書類審査・小論文(海洋政策文化学科は課題論文)・口頭試問 2次＝模擬講義・聴講論文・面接（個別） (書類)志望理由書，調査書	11.2 〜 11.5	＜1次＞ 11.26 ＜2次＞ 12.24	12.11 1.22		1	0	−
		海洋政策文化	1								8.3 〜 8.6	＜1次＞ 8.20 ＜2次＞ 9.24	8.28 10.16		1	1	1.0
	海洋工	＜A＞(一般) 海事システム工 海洋電子機械工 流通情報工	7 6 5	全	専	浪	×	大学の理念，大学の人材養成と目標，アドミッションポリシー，教育研究上の目的および各学科が求める学生像を理解し，本学への志望動機が明確である者 (注)総合学科は工業・情報に関する科目20単位以上の修得者	×	1次＝書類審査 2次＝課題学習能力試験・模擬授業・課題論文（流通情報工学科は小論文）・面接 (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする (書類)志望理由・自己推薦書，健康診断書（海事システム工学科・海洋電子機械工学科），調査書	8.17 〜 8.20	＜1次＞ − ＜2次＞ 9.25	9.11 10.9	(注)海事システム工学科航海システムコース・海洋電子機械工学科機関システム工学コース卒業後，船舶職員を志望し，乗船実習科に進学する者は身体検査基準に留意すること (注)ほかに帰国子女・社会人対象を実施する	39 21 11	8 6 4	4.9 3.5 2.8
		＜B＞(専門高校・総合学科) 海事システム工 海洋電子機械工 流通情報工	2 3 1	工業情報総合											8 10 2	1 4 1	8.0 2.5 2.0